

第35回 住吉区民教養セミナー開催報告

平成23年6月28日、大阪市立大学 学術情報総合センターにおいて、本学及び住吉区役所共催【地域福祉の新しい動向と「市民後見人」】をテーマとし、住吉区民教養セミナーを開催しました。

講師は本学 生活科学研究科 岩間伸之教授。大阪で先進的に取り組まれている「市民後見人」養成制度の概要等、最新の情報をご紹介いただき、アンケート結果からは、参加した皆さんの「市民後見人」制度への関心の高さを伺うことができました。

セミナーの様子



～受講者アンケートより、一部ご紹介～

市民後見人の具体的な話を聞き大変良かったと思っています。一人暮らしの方、認知症の方等にとって本当にその人にとって何が一番望んでおられるのかという事をこれからも考えていただきたいと思います。まだまだ大阪でも後見人が少ないと思います。まだまだ表面に出てきていない分があると思っています。本日はありがとうございました。

大阪が「市民後見人養成」の先を走っていることに誇りが持てました。今後の広がりを期待します。

今後も、地域の方々のニーズに沿ったテーマをとりあげ、住吉区役所とともに本セミナーを開催していく予定です。皆様のご参加、お待ちしております。



大阪市立大学 大学運営本部 学務企画課
地域貢献担当 TEL06-6605-3504